

令和2年度学校評価（保護者、職員）に対する園の自己評価

令和3年3月10日

学校法人佐賀学園神野こども園
園長 宮崎祐治

◇保護者からの評価結果より

- ①全体的には昨年度とほぼ同程度の評価
- ②項目3. 4. 9. 15. 16. 19. 20. 21については、昨年度よりも高い評価
- ③項目7. 11. 17. 18については、他項目より低い評価

◇職員からの評価結果より

- ①保護者からの評価よりも全体的に低い数値
- ②平均評価が3. 4以下の項目が、約半分
- ③特に低かった項目は、6. 7. 10. 15. 20

◎以上のことから、以下の項目については、次のような改善措置を考えています。

□職員からの評価項目15 平均値2. 7

「保育についての研究・研修を行い、保育実践に生かす」

<改善措置>

今年度は、コロナの影響で研修する機会が激減したので、今後園外研修の機会があれば、呼びかけを強化し、積極的な参加を促していきます。

さらに園内研修の機会を増やし、研究保育を以前より多く実施したいと思います。

□保護者からの評価項目及び職員からの評価項目7

平均値 保護者3. 5 職員3. 0

「年齢にあった活動をして、食育によく取り組んでいる」

<改善措置>

園では、年齢に応じて季節の野菜を栽培する活動や以前は佐賀市からの管理栄養士の派遣による食育に関する話（コロナの影響で十分にできていない）の機会を今後も設けたいと思います。また、食育に関する内容を園内でも取り組めるよう、その在り方について工夫していきます。

□職員からの評価項目20、保護者からの評価項目19

平均値 職員2. 9 保護者3. 7

「環境設備や清掃が行き届き、生活しやすい環境になっている」

<改善措置>

職員と保護者の評価に違いがあるが、日々園内で勤務している職員は、清掃の不十分さを感じているため、その点に今後は力を入れて取り組んでいきます。

□他の項目で、保護者からの評価平均値が3. 5以下及び職員からの評価平均値が3. 3以下については、その原因を探り、改善の措置を工夫していくよう努めます。

また、評価項目の平均値が保護者3. 6以上、職員3. 5以上については、引き続き今後も取り組みを継続し、数値の減少が見られないよう努力いたします。